

ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ



株主の皆さまには、日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

当上半期のわが国経済は、海外経済や主要国の政策、地政学的リスクの高まりなど先行きの不透明感はあったものの、企業収益や雇用・所得の改善が継続しており、緩やかな景気回復基調で推移しました。

情報サービス産業においては、IoT（モノをつなぐインターネット）、AI（人工知能）を活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策などの需要を軸にIT投資全般は引き続き堅調に推移しています。一方で既存システムにおけるITサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面では抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、若手社員の早期戦力化に向けた育成強化などに取り組み、受注拡大を図りました。ここに当社のこの半年の取り組みについてご報告させていただきます。株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 田中博

OUR VISION AISビジョン

創業の精神



約束はきちっと果たす
決して迷惑はかけない
礼儀を重んじ
感謝の心を失わず
謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

◀ 社是

企業理念

旭情報サービスは
生き生きとした人づくりに基づき
創意工夫とたゆまぬサービス改善により
情報社会の健全な発展に貢献します。



Q1 IT投資にはフォローの風が吹いているようですね？

A1 お客様の業績も好調が続いています。利益が出たら貯めこむという姿勢ではなく、次の競争に勝ち抜くためにもIT投資だとの認識が広がっています。当社の主要3事業でいうと、ITインフラの構築、運用、管理を担う、「ネットワークサービス」が大きく伸びています。業務用アプリを中心とした「システム開発」も好調を維持しています。ただ、旧来型の大型コンピュータなどの安定運用に関わる「システム運用」だけは縮小傾向が続いています。伝統ある業務ですが、徐々に新しいサービスに切り替わっていくものと考えています。当社の前期末の業績は、売上高で100億円の大台を突破し、過去最高となりました。ただし、経常利益は8億円台にとどまっており、リーマンショック以前の10億円に届いていません。利益面でも大台に乗せることができれば、東証一部への道はおのずと拓くものと思われれます。

Q2 力を入れるITサービスにはどのようなものがありますか？

A2 最近、多いのは情報セキュリティの提案案件です。海外を含む外部ハッカーの侵入が増えており、ネットワークのより強固な防御の仕組みづくりが求められています。

当社では社員をチームごとに集めて、どのような対策がベストなのかを探ってお客様への提案活動につなげています。1月と5月には「情報セキュリティ強化月間」を設け、社員相互の啓蒙活動を進め、セキュリティ対策に求められるチェック項目を作成し、毎日の確認作業を進めました。こうした取り組みはお取引企業からすると新鮮に映るようで、お取引企業の社員も見習うべき動きとして評価をいただきました。クラウドの導入は、かなりの企業で進んできました。簡便に新しいシステムが構築できるというメリットが浸透しているようです。

Q3 人手不足が叫ばれ、人材確保や働き方が社会課題となっていますが？

A3 景気が良い証しでもあります。私どもにも「もっと人手がほしい」という声が寄せられています。IT業界も人材の確保に向けた競争が激しくなっており、新卒者のリクルーティングでは、地方大学などともひんぱんに接触し、当社の業務への理解をアピールしています。

働き方の改革ですが、当社の業務では、「請負」は社内の管理になり、「派遣」はお客様の管理になっています。派遣業務における残業は、料金が割増しになるので、企業側もむやみに残業を増やしません。また、社内にも時間外・休日労働に関する36協定の取り決めがあり、企業側にも同様の協定があるので、二重の管理がなされています。ただ、開発案件の場合は、「いつまでにこのような業務アプリを開発してほしい」といった具体的な目標があり、無理をしなければならないケースも見受けられます。

人手不足をやわらげるためにIT投資を急ぐ企業も増えています。IT業界にとってはありがたいことですが、社員がより健康に働き続けられる仕組みを育てていきたいと考えています。

Q4 社会のIT化が進み、ITベンダーへの期待も高まっているのではありませんか？

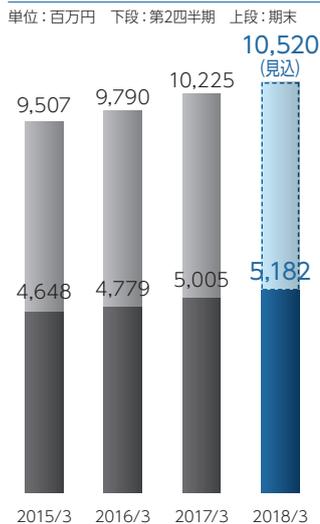
A4 その昔、企業内でITの分かる人間はごくごく限られており、専門業者に任せておけというスタンスでした。この10年で、企業の根幹業務に精通し、なおかつITも分かるという人材が企業内にも育ってきました。たとえば銀行などの金融系ではIT抜きに業務の改善はありえませんから……。

当然ながら、私どもITベンダーもそうしたお客様の高度なニーズに応じていかねばなりません。お客様の要望が厳しいものであればあるほど私たちも鍛えられ、さらに使い勝手のよいITサービスが生まれるものと考えています。

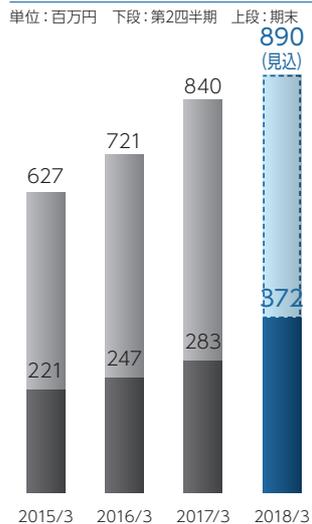
IT業界で働く私たちには、一人のプロフェッショナルとしてではなく、プロフェッショナルの集団、チームとしてお客様の期待にどう向きあっていくかが試されています。当社では、プロジェクトマネージャークラスの意見交換の場をひんぱんに持ち、プロジェクトごとのノウハウを集めて、情報の共有化を進めています。その豊富な経験知の蓄積こそが当社の新たな強みであり、若手社員の早期の戦力化につながっています。

FINANCIAL HIGHLIGHTS 業績の推移

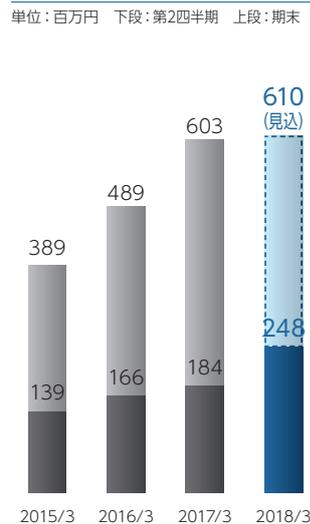
売上高



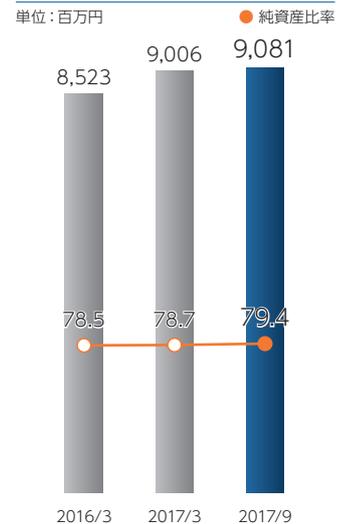
経常利益



四半期(当期)純利益



総資産 / 純資産比率



DIVIDEND 配当金

配当金の推移

単位：円

■ 中間 ■ 期末



CORPORATE DATA 会社概要

平成29年9月30日現在

会社概要

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	昭和37年8月7日
資本金	7億3,336万円
従業員数	1,491名
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。

役員

代表取締役社長	田中 博
常務取締役	濱田 広徳
取締役	英保 吉弘
取締役	宮下 勇人
取締役	水野 伸一
取締役	高橋 章近
取締役(社外)	岩田 守弘
常勤監査役(社外)	松尾 良輔
監査役(社外)	三浦 州夫
監査役	河村 雄良
監査役(社外)	清水万里夫

■ 株式の状況

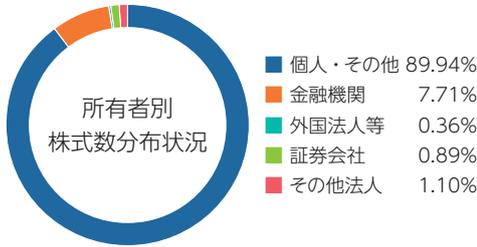
発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	3,143名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	1,049,584	12.70
大槻幸子	420,520	5.09
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.53
小野一夫	174,000	2.11
大槻武史	159,300	1.93
日本生命保険相互会社	157,020	1.90
平野民藏	153,000	1.85
大槻剛康	140,930	1.71
大槻幸史	136,200	1.65
大槻広子	97,900	1.18

(注)上記のほか、当社所有の自己株式が490,259株あります。

■ 株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.aiskk.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座をお持ちの株主様 → お取引の証券会社にお問合せください
- 証券会社に口座をお持ちでない株主様 → 左記電話照会先にお問合せください
- 特別口座の株主様 (株券電子化以前に「ほふり」を利用されていなかった株主様) → 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株主懇談会について

当社は、株主の皆さまに当社の現状および今後の事業展開についてご説明し、オープンな意見交換ができるようにと、定時株主総会終了後に株主懇談会を開催しております。株主懇談会で頂戴しました多くのご意見・ご要望を今後の経営に活かし、株主の皆さまのご支援にお応えしていく所存です。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、毎年、年1回の株主優待を実施しております。

- 贈呈基準** 毎年3月31日現在で、**1,000株**以上お持ちの株主様
- 優待内容** 「カタログギフト」**5,000円コース**
地球環境や社会貢献に配慮したモノやサービスを多数掲載。ご希望商品1点をお選びいただけます。



旭情報サービス株式会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー11F
<http://www.aiskk.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。